



三谷商事株式会社

第107期 中間報告書

2023.4.1 ~ 2023.9.30

INTERIM REPORT



ウィンド・パワー・いばらき(7基)／ウィンド・パワー(8基)

2010年、茨城県神栖市の洋上で日本初の外海洋上風力発電所として稼働を始めました。現在では2社合わせて計15基(30,000kWh)の風車が運転しており、環境負荷低減に貢献しています。

株主の皆様へ

代表取締役社長

三谷 聡



株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は1,566億54百万円（前年同四半期比4.2%増）となりました。新たに連結したマレーシアのタイヤ卸売会社の売上が加わったほか、前年同四半期に比べて、石油製品の価格上昇やカーディーラー事業において新車の供給改善により販売が好調であったこと、建築資材の仕入価格高騰に伴う売価の上昇、情報システム事業におけるインボイス制度対応の特需、 Gondola 事業が好調であったことなどがありました。

営業利益につきましては、111億66百万円（前年同四半期比14.3%増）となりました。増加要因としては、Gondola 事業において高層マンションの改修などが前期に引き続き好調であったこと、新たに連結したマレーシアのタイヤ卸売会社の利益が加わったこと、カーディーラー事業が好調であったこと、インボイス制

度対応の特需、ODA事業で収益が改善したことなどがありました。

減少要因としては、ケーブルテレビ事業で既存インフラの同軸ケーブル網を光ファイバーケーブル網へ転換するFTTH化 (Fiber To The Home) に伴い費用が増加したこと、風力発電事業において風況が弱く発電量が減少したこと、動物性飼料事業において販売が減少したことなどがありました。

経常利益につきましては、137億68百万円（前年同四半期比13.4%増）となりました。営業外損益において、持分法による投資利益が増加したことなどの増加要因がありました。

この結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は86億13百万円（前年同四半期比15.9%増）となり、当期の1株当たりの利益は96円でした。

グローバル化の取り組みでは、海外事業のEVが101億円となり、全体のEV（756億円）の13%となりました。今後も力を入れてゆきます。

なお、当期の中間配当金は1株当たり26円です。前期の中間配当金より8円の増配となりました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

2023年11月

（注記）EVとは事業に使っている資金のことです。

EV＝純資産＋借入金－現預金

セグメント別連結売上高および営業利益の状況

当中間期

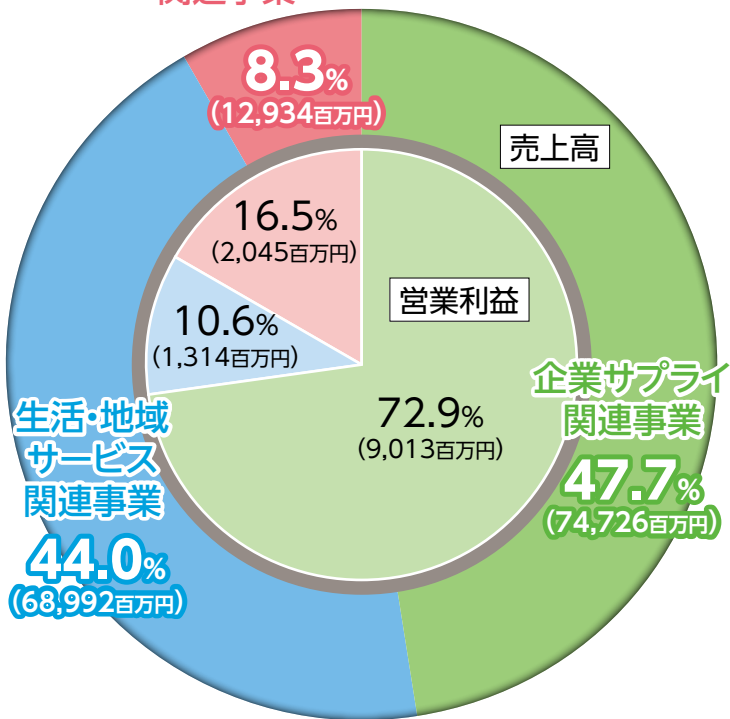
(2023.4.1~2023.9.30)

売上高 **156,654** 百万円

営業利益 **12,373** 百万円

情報システム
関連事業

グラフの外側は売上高
グラフの内側は営業利益



(注記) セグメント利益の合計の金額は、連結損益計算書の営業利益(11,166百万円)と調整を行っております。

情報システム 関連事業

情報システム関連事業におきましては、売上高は129億34百万円(前年同四半期比12.5%増)となり、営業利益は20億45百万円(前年同四半期比33.0%増)となりました。

売上高、営業利益につきましては、インボイス制度対応の特需があったこと、画像認識の自社パッケージシステムの販売が好調であったことなどにより増加しました。



画像解析ソフト

当社画像解析ソフトウェアは製造業向けの製品検査にご活用頂いています。

顕微鏡と組み合わせて、細かなキズや異物を検出する「自動化」技術。

AIを活用して、人による目視結果に近づける「標準化」技術。

2つの技術を組み合わせたソリューション提案にて、お客様の検査工程を改善します。

事業の概要

- ソリューション開発
- 画像システム開発
- 各種情報システム関連機器
- 電気通信工事
- ソフトウェアプロダクト開発
- ハードウェア・ネットワーク保守サービス
- 電子デバイス
- 通販サイトの運営

企業サプライ 関連事業

企業サプライ関連事業におきましては、売上高は747億26百万円(前年同四半期比0.2%増)となり、営業利益は90億13百万円(前年同四半期比11.4%増)となりました。

売上高につきましては、新たに連結した海外子会社の売上が加わったほか、石油製品の価格上昇、建築資材の仕入価格高騰に伴う売価の上昇などによる増加もありましたが、動物性飼料事業、スパイス事業において販売が減少したこともあり、前期並みとなりました。

営業利益につきましては、増加要因としてゴンドラ事業が前期に引き続き好調であったこと、新たに連結した海外子会社の利益が加わったこと、ODA事業で収益が改善したことなどがありました。減少要因としましては、動物性飼料事業において販売が減少したこと、風力発電事業において風況が弱く発電量が減少したことなどがありました。



生コンクリート

全国各地にグループ工場を有し、生コンクリートを製造販売しております。

事業の概要

- セメント
- ゴンドラ事業
- リース事業
- 揮発油
- 重油
- タイヤ
- 生コンクリート
- 香辛料
- 風力発電事業
- 軽油
- 潤滑油
- プラスチック製品
- サングラス・老眼鏡
- ODA事業
- 灯油
- 飼料原料

生活・地域サービス 関連事業

生活・地域サービス関連事業におきましては、売上高は689億92百万円(前年同四半期比7.5%増)となり、営業利益は13億14百万円(前年同四半期比0.8%減)となりました。

売上高につきましては、カーディーラー事業において新車の供給が改善した影響により販売が好調であったこと、前年同四半期に比べて石油製品の価格が上昇したことにより増加しました。

営業利益につきましては、カーディーラー事業などの増加もありましたが、ケーブルテレビ事業で既存インフラの同軸ケーブル網を光ファイバーケーブル網へ転換するFTTH化(Fiber To The Home)に伴い費用が増加したことによる減少もあり、前期並みとなりました。



もふもふランドリー

クリーンガス福井が事業展開するコインランドリーです。「清潔・満足・便利」をモットーに、福井・石川で9店舗運営しています。

クリーンガス福井 <https://cleangas.jp/laundromat>

事業の概要

- ケーブルテレビ事業
- カーディーラー事業
- ガソリンスタンド経営
- 家庭用プロパンガス
- 有料老人ホーム経営
- インターネット事業
- 生コンクリート製造
- サービスエリアの運営
- 住宅設備機器



(株)レストラン南条が運営する道の駅「南えちぜん山海里」は、福井県が発表した2022年の福井県観光客入込数において福井県で第2位になったほか、2023年10月には来場者数が累計250万人を突破し、ご好評の元に2周年を迎えることができました。本当に多くのお客様にご来場いただいております。誠にありがとうございます。

また、11月にはコロナ前に毎秋開催されていた「南越前町産業物産フェア」が「南えちぜんFun Fan Festa 2023」に名称を変えて、5年ぶりに開催されました。道の駅をメイン会場として開催するのは初めてでしたが、大いに賑わいを見せました。

当施設は観光振興や地域活性化、地域の魅力の発信拠点としての役割を担っており、引き続き南越前町と協力しながら施設の魅力向上に取り組んでまいります。

道の駅 南えちぜん山海里 <https://kineno-nanjo.com/>



新型「CROWN SPORT」デビュー

2023年10月、「CROWN SPORT」がデビュー。クラウンの走りの質にこだわり、全車4WDを採用し、パワートレインにはHEVとPHEVを設定。

「美しいデザイン」と「楽しさを感じるスポーツ走行」を両立した、今までにない感性に響くエモーショナルなスポーツSUVです。

ネットトヨタ福井 <https://www.netzfukui.co.jp/>



福井ケーブルテレビ 申込受付中

福井ケーブルテレビ・さかいケーブルテレビは、FTTH(光)の対象エリアを拡張しました。FTTH工事の完了エリアは図のとおりです。詳細は当社までお問い合わせください。



福井ケーブルテレビ 0120-05-5710 (電話受付時間 9:00~19:00)
<https://www.fctv.jp/>

連結貸借対照表

資産の部

(単位:百万円)

科 目	期 別	前年度末 (2023.3.31現在)	当中間期 (2023.9.30現在)
■流動資産		209,830	223,844
現金及び預金		100,332	110,506
受取手形、売掛金及び契約資産		74,890	76,778
電子記録債権		10,590	12,211
リース投資資産		1,840	1,884
棚卸資産		14,510	14,533
その他		7,783	8,011
貸倒引当金		△ 117	△ 82
■固定資産		61,130	60,876
〔有形固定資産〕		39,450	38,518
建物及び構築物		14,519	14,055
機械装置及び運搬具		9,822	9,191
工具、器具及び備品		2,247	2,326
土地		12,358	12,379
その他		502	566
〔無形固定資産〕		3,766	3,387
のれん		2,512	2,250
その他		1,253	1,137
〔投資その他の資産〕		17,914	18,970
投資有価証券		11,536	12,739
その他		6,407	6,262
貸倒引当金		△ 30	△ 31
資産合計		270,961	284,721

負債の部

(単位:百万円)

科 目	期 別	前年度末 (2023.3.31現在)	当中間期 (2023.9.30現在)
■流動負債		89,624	94,543
支払手形及び買掛金		52,097	57,050
電子記録債務		8,536	12,336
短期借入金		6,069	6,117
未払法人税等		3,613	3,333
契約負債		5,057	3,656
賞与引当金		2,265	2,185
その他		11,984	9,864
■固定負債		12,002	12,312
長期借入金		2,554	2,150
役員退職慰労引当金		916	899
退職給付に係る負債		1,497	1,531
資産除去債務		4,268	4,270
その他		2,765	3,460
負債合計		101,627	106,856

純資産の部

■株主資本		145,285	152,234
資 本 金		5,008	5,008
資 本 剰 余 金		3,682	4,031
利 益 剰 余 金		161,523	168,126
自 己 株 式		△ 24,928	△ 24,932
■その他の包括利益累計額		2,184	3,421
その他有価証券評価差額金		886	1,288
為替換算調整勘定		1,155	2,067
退職給付に係る調整累計額		141	64
■新株予約権		17	17
■非支配株主持分		21,846	22,192
純資産合計		169,334	177,865
負債・純資産合計		270,961	284,721

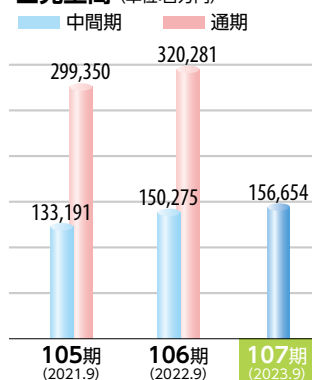
連結損益計算書

(単位:百万円)

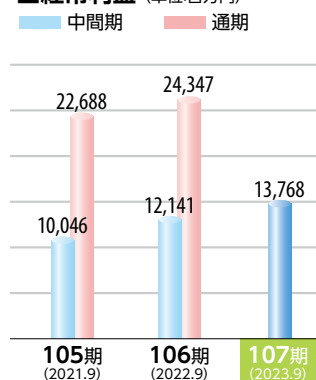
期 別	前中間期 (2022.4.1~ 2022.9.30)	当中間期 (2023.4.1~ 2023.9.30)
科 目		
■売上高	150,275	156,654
売上原価	126,782	131,520
販売費及び一般管理費	13,722	13,967
■営業利益	9,770	11,166
〔営業外収益〕	2,852	3,053
受取配当金	186	297
為替差益	1,250	1,155
その他	1,414	1,600
〔営業外費用〕	482	451
支払利息	49	90
その他	432	361
■経常利益	12,141	13,768
〔特別利益〕	303	245
〔特別損失〕	303	281
■税金等調整前四半期純利益	12,140	13,731
法人税、住民税及び事業税	3,051	3,665
法人税等調整額	800	580
■四半期純利益	8,288	9,485
非支配株主に帰属する四半期純利益	857	872
■親会社株主に帰属する四半期純利益	7,430	8,613

連結業績の推移

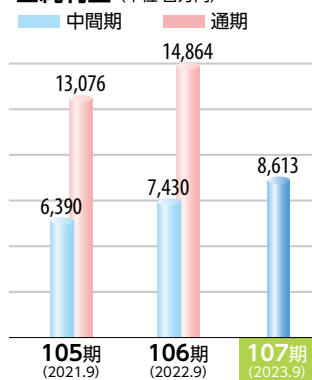
■売上高 (単位:百万円)



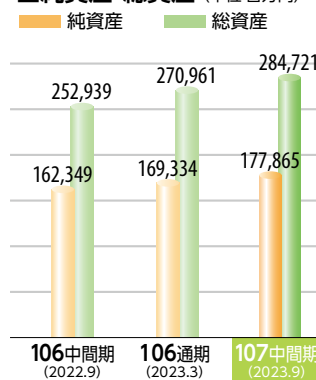
■経常利益 (単位:百万円)



■純利益 (単位:百万円)



■純資産・総資産 (単位:百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

期 別	前中間期 (2022.4.1~2022.9.30)	当中間期 (2023.4.1~2023.9.30)
科 目		
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,801	15,222
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,309	△ 6,346
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,108	△ 3,041
現金及び現金同等物の四半期末残高	95,037	93,816

会社の概要

(2023.9.30現在)

創業	1914年3月
設立	1946年3月20日
資本金	50億869万6,045円
従業員数	468名

株式の状況

(2023.9.30現在)

発行可能株式総数	132,000,000株
発行済株式の総数	120,008,548株
株主数	2,155名

取締役・監査役

(2023.9.30現在)

役 職	氏 名
代表取締役社長	三 谷 聡
常務取締役	三 谷 聡一郎
取締役	菅 原 實
取締役	佐 野 俊 和
取締役	渡 辺 崇 嗣
取締役	藤 田 知 三
常勤監査役	山 本 克 典
監査役	勝 木 重 三
監査役	橋 本 征 康

執行役員

(2023.9.30現在)

役 職	氏 名
※社長執行役員	三 谷 聡
常務執行役員（東日本エリア統括部長） 兼 北関東支社長	山 岸 憲 一
※常務執行役員（財務部長）	三 谷 聡一郎
執行役員（西日本エリア統括部長） 兼 北陸支社長	高 橋 明 彦
執行役員（東北支社長）	西 片 宏 哉
執行役員（中部支社長）	明 城 誉 昌
執行役員（情報システム事業部長）	中 道 正 康
執行役員（事業開発部長）	藤 岡 聡
執行役員（特命事項担当部長）	関 口 匡 一
執行役員（Mitani Singapore Holdings Pte. Ltd. 社長） 兼 LFA Global Pte. Ltd. 社長	生 野 信 和
執行役員（株）シリウス社長	下 村 将 徳
執行役員（Son Ha Spice & Flavorings Co.,Ltd. 社長）	谷 口 慶 次

※は取締役兼務者であります。

事業所

福井本社	福井市豊島一丁目3番1号(三谷ビル)
東京本社	東京都千代田区丸の内一丁目6番5号 (丸の内北口ビルディング2階)
事業部	建材、エネルギー、情報システム
支社	北陸、東京、関西、中部、東北、北関東
海外 シンガポール	Mitani Singapore Holdings Pte.Ltd. Dama Trading Pte.Ltd. (アクリル) Khong Lieng Trading Company Pte.Ltd. (ガasket) MJI Universal Pte.Ltd. (動物性飼料) LFA Global Pte.Ltd. (パルプ)
ベトナム	Son Ha Spice & Flavorings Co.,Ltd. (スパイス)
マレーシア	Hoe Guan Pin Kee Sdn. Bhd. (タイヤ)

株式メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会、期末配当金…3月31日 中間配当金……………9月30日 その他必要があるときは、 あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人 および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
上場金融商品取引所	東京証券取引所 スタンダード (証券コード8066)
公告の方法	当社のホームページに掲載 https://www.mitani-corp.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞、福井市において発行する福井新聞に掲載

[株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について]

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡下さい。



三 谷 商 事 株 式 有 限 公 司

福井市豊島一丁目3番1号 TEL.(0776) 20-3111(代)
<https://www.mitani-corp.co.jp/>